

日本船主協会 環境セミナー



日時：2024年2月15日（木）14時00分～17時00分

《その後立食形式の懇親会（軽食および飲み物を用意いたします）》

場所：海運クラブ2階ホール 及び オンライン（Microsoft Teams を使用）

※懇親会含め、参加費は無料です。（人数上限に達しましたら申込を締め切ります）

プログラム

14:00～14:10	開会挨拶（日本船主協会 副会長・環境委員長 廣瀬隆史）
14:10～15:05 （質疑応答含む） 	第1部：IMOの動向 「IMOにおけるGHG削減戦略と船用燃料ライフサイクルGHG強度ガイドライン」 日本海事協会 技術研究所 専門研究員 三宅竜二氏 MEPC 80（2023年7月）で採択された新たなIMO GHG削減戦略では、2050年頃GHG排出ネットゼロの目標が掲げられ、船用燃料の製造、輸送、船上使用に至るライフサイクル全体でのGHG排出を考慮することが盛り込まれました。さらに、ライフサイクル全体でのGHG強度（単位エネルギー当たりのGHG排出量）を評価するためのガイドラインも併せて採択されています。本講演では、IMO GHG削減戦略をはじめ、当該戦略を実現するための中期対策案、同ガイドライン、バイオ燃料の取扱い、及び燃料認証について、最新情報を交えて解説します。
15:05～15:20	休憩
15:20～16:20 （質疑応答含む） 	第2部：EUの動向 ①「欧州EU-ETSの概要と必要な対応」 日本海事協会 GHG部 主管 藤沼慎太郎氏 本年1月より欧州（EU/EEA加盟国）発着の船舶に対する適用が開始されたEU-ETS（EU域内排出量取引制度）について、規制の概要や制度設計、「Fit for 55」から続く規則制定の経緯等について解説。また、船社がEU-ETSに対応するために理解しておく必要のある項目（用語）、対象船舶、対象航海、主体となる会社の定義、カウント方法、EU-MRV、EUA（排出枠）のアカウント/償却、タイムスケジュールと準備などにつき、説明を行います。
16:20～17:00 （質疑応答含む） 	②「FuelEU Maritimeの概要と必要な対応」 日本海事協会 GHG部 原田智広氏 欧州発着の船舶で使用する燃料に対するGHG強度（エネルギー当たりのGHG排出量）の上限値などを定めるFuelEU Maritime規則が2025年1月より適用開始となることを控え、制度の概要について、初めて聞く方にも分かり易い内容で解説。加えて船社がFuelEU Maritimeに対応するために必要となってくる準備への理解として、対象船舶、対象航海、カウント方法、モニタリングプラン、罰則、プーリング等に関し、説明を行います。
17:00～	懇親会

講師ご紹介

三宅竜二 氏 日本海事協会 技術研究所 専門研究員

2011年から日本海事協会にてEEDI認証業務に携わり、2014年から現在まで日本代表団としてMEPCに出席し、認証や技術面でEEDIやEEXIの関連ガイドライン策定に貢献。現在は技術研究所でGHG排出規制全般に従事し、IMOの船用燃料ライフサイクルGHG強度ガイドラインの通信部会コーディネータを務めている。

藤沼慎太郎 氏 日本海事協会 GHG部 主管

2003年に日本海事協会に入会後、国内支部、海外事務所において新造船・就航船の検査・審査業務に従事。子会社出向を経て、2022年から現在までGHG部DCS部門にてEU MRV認証業務の管理責任者を務めている。

原田智広 氏 日本海事協会 GHG部

2013年に日本海事協会に入会後、EEDI室にてEEDI認証及びSEEMP承認業務に従事。2015年から2017年まで臼杵支部にて、新造船・就航船の検査業務に従事した後、2018年から現在まで、GHG部DCS部門にて、SEEMP承認、IMO DCS、EU MRV認証業務に従事している。

一般社団法人日本船主協会は、当協会のあらゆる活動においてわが国独占禁止法及び関係法令並びに諸外国の競争法令（以下「競争法」という）を十分に尊重しこれを遵守するとともに、当協会の全ての会議が競争法に照らして、問題または疑念を惹起させることのないよう努めます

参加申込方法

セミナー参加には以下URLからお申込下さい。(Microsoft Forms)

<https://forms.office.com/r/5Y5Y99T4Xr>

締切：2月2日(金) 17時

→対面参加は規定の人数に達しましたので
現在オンライン参加のみ受け付けております。

【お問合せ先】日本船主協会 海務部
(担当：山上・丸尾)

Tel : 03-3264-7177
E-mail : mar-div@jsanet.or.jp

会場案内

